

平成 29 年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 活動状況報告書

## 針葉樹バークチップによる舗装試験 (H25)

### 埼玉木材チップ協同組合



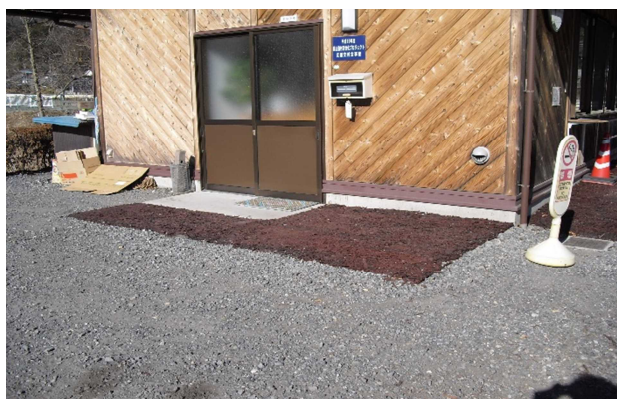
#### 事業の目的・内容

未利用木質資源である針葉樹バークチップを利用した、クッション性の良い歩経路の舗装試験を行い、針葉樹バークチップの利用拡大と通年利用を図る。



#### 今までの活動状況

当組合から産出されるスギ・ヒノキ等針葉樹の未利用木質資源である樹皮を用い、アスファルト乳剤等を混ぜ合わせ舗装材料を作り、舗設、転圧することにより、バークチップ舗装の歩道を造成（木材チップ事務所：面積 23.17 m<sup>2</sup>、厚さ 4cm）した。



平成 25 年度森林活用等創出支援事業 完成写真



平成 29 年 9 月現在の状況写真

完成当初より、べんがら色はうすくなってきているがクッション性や透水性は変わらず良い状態である。舗装がはがれたり等の問題もない。



#### これからの活動・行事

クッション性が良く、足にやさしく、透水性と滑り抵抗性があり、木質チップ舗装 に比べ、耐用年数が長く期待できます。